

碓東小通信 培 根



宕中市立碓東小学校

令和7年7月1日

NO.5 文責：ホロ

7月になりました。

本校は、昨年度・今年度と2年間、西部地区青少年赤十字(JRC)活動推進校の委嘱を受け、JRCの行動目標である「気づき 考え 実行する」を合言葉に、教育を進めてきました。

この2年間の取組を7月15日に西部教育事務所で校長が発表します。保護者の皆様や地域の皆様にもご協力いただいたことが多々ありましたので、この紙面を借りて、簡単に紹介いたします。

西部地区青少年赤十字(JRC)活動推進校としての取組

【2年間の取組目標】

- 1年目：「気づき、どう行動したいか考える児童」を育てる
- 2年目：「気づき、人のために考え、実行する児童」を育てる

【1年目（令和6年度）の取組】

- 感謝の気持ちから気づかせる
(JRC委員会の活動の見直しとJRC委員会が全校に向けての提案)
- 運動会スローガン・ありがとう週間
- あいさつ運動でみんなと仲良く
- 人権月間
- 総合的な学習の時間での学びの充実



【1年目における子供たちの変容】

- ①すすんであいさつするようになった
- ②すすんで誰かの手助けをするようになった
- ③低学年の子にやさしい高学年の子が増えた
- ④自分たち子供でも、人のためにできることがあるという自信がわき、意見をたくさん言う子が増えた

こう書くと、「なんだ、たいしたことしていないじゃないか」と思う方もいるかもしれませんが、「すすんで」というのは、本校だけでなく現代の日本の子供が最もできないことと言われていて、それより何より、すすんで良きことを実行する前に、皆が気持ちよく過ごしやすい毎日であるために何が良くないのか何を解決しなければならないのかに気づくことすらできないのが目の前の子供たちの課題でした。ですから、1年間、周りの人への感謝の気持ちを意識的にもつことで、自分がいかにいろいろな人に支えられているのかに気づくこと、そしてそこから、自分は誰かのために何かできているだろうかと考えることを後押ししてきた昨年の実践は、とても意義深いものだったと自負しております。実際、上記の通り、碓東小の子供たちは変わってきています。

発表は、7月で終わりますが、今年度はJRCの行動目標をベースにした知育・徳育・体育を学校経営の柱にしておりますので、これからも「気づき 考え 実行する」をすべての教育活動の中で基本とし、もっと主体的なもっと行動力のある児童の育成に努めていきたいと思ひます。

もうすぐ七夕です。今は自分の事で精一杯の子供たちにも、いつか誰かの笑顔につながるような夢をもってほしいなと思ひます。

7月

※予定は、都合により変更となる場合もあります。



- 1日(火) 1年生5校時カット13:40下校 2年生6校時カット14:50下校
2日(水) 特支学級合同スポーツイベント(総合スポーツセンター) 委員会④
3日(木) 4年生社会科見学(碓氷川クリーンセンター)
4日(金) 読み聞かせ(1・2年) 代表委員会 6年生総合出前講座
6日(日) 流水池整備作業(P本部役員、4・5・6学年委員)
7日(月) 6校時カット 下校14:20
8日(火) 通学路合同点検 授業軽減①短縮5校時(14:30下校)
9日(水) 七夕集会 SSW来校 授業軽減②短縮5校時(14:30下校)
10日(木) 集金日 授業軽減③短縮5校時(14:30下校)
11日(金) 読み聞かせ(3・4年) 授業軽減④短縮5校時(14:30下校)
12日(土) 板鼻祇園祭 ※PTA本部役員パトロール16:30~
16日(水) 表彰朝礼 交通安全講話(安中警察)クラブ④
安中市いじめ防止フォーラム
18日(金) 1学期終業式(給食あり) 一斉下校13:40
19日(土)~8月31日(日) 夏季休業
22日(火)~25日(金) 希望制教育相談

夏休み

8月



- 8月12日(火)~15日(金) 学校閉庁日
19日(火) 草むしり&環境美化ボランティア(7:00~9:00)
25日(月)~27日(水) 夏休み作品提出日(9:00~12:00)

9月 1日(月) 2学期始業式(給食あり) 一斉下校13:40

『ふるさと安中みらい学』

保護者や地域の皆様は、群馬県のエデュケーションビジョンをご存じでしょうか?群馬県では第4期群馬県教育振興基本計画(R6~R10)において、“自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す”を共通認識したい「自律した学習者像」として掲げています。この自律した学習者という姿は、学校に就学しているときだけのことではなく、誰もが生涯において学習者として学び続け、自分と社会をよりよくしていく力を発揮していくことが求められているということです。ただ、この力は学校だけでは育てることができません。地域と学校の連携による教育が必要なのです。

安中市では、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりのために「ふるさと安中みらい学」を安中市全体で取り組むべき学びとして掲げ、今年度から各校で取組がはじまりました。地域で子供を育てることは、大人になったときに地域に貢献しようとする気持ちを育てることでもあります。少子化が進む現代社会において、未来の安中市の生き残りもかかっているのです。

だからこそ、子供たちの教育を誰もが自分事としてとらえ、協力していかなければなりません。

保護者の皆様、地域の皆様は、この地域に貢献する未来の大人を育てるために、子供たちにここでどんな教育をしていくべきだと思いますか?